

第4部

都政資料

東京のあゆみ

都民情報ルーム

東京都関係資料室等一覧

東京都の組織

東京都機構図

TOKYO

東京のあゆみ

西 曆	年 号	月	おもなできごと
1590	天正 18	8	徳川家康 江戸城 入城
1603	慶長 8	2	徳川家康 征夷大將軍となり江戸幕府を開く
		—	日本橋初めて架かる
1604		9	江戸城修築始まる
		8	諸国街道に一里塚を造る
1628	寛永 5	7	江戸大地震
1643		20	田畑永代売買禁止令
1654	承応 3	6	玉川上水完成 玉川庄右衛門・清右衛門褒賞される
1655	明暦 元	11	町中のごみ、永代島へ捨てることを命ぜられる
1657		3	1 明暦の大火（振袖火事） 本郷丸山本妙寺から出火 焼死者 10万 7,000 余人
1687	貞亨 4	1	生類憐みに関する諸令頒発（1709年廃止）
1702	元禄 15	12	赤穂浪士、本所吉良邸討入り
1709	宝永 6	8	火付盗賊に対する警備開始
1718	享保 3	12	町火消組合設立
1721		6	6 諸国田畑反別及び人口調査令（江戸の人口約 130 万人程度）
1722		7	12 養生所 小石川薬園に開設
1725		10	2 永代築地 6 万坪を新塵芥捨場とする
1733		18	1 江戸最初の打ちこわし
1764	明和 元	12	町火消各組に竜吐水が支給される
1853	嘉永 6	6	ペリー浦賀に来航
1854	安政 元	3	日米和親条約調印／下田・函館 2 港開港
1858		5	6 日米修好通商条約調印
		—	安政の大獄による逮捕者多数
1860	万延 元	3	桜田門外の変（大老井伊直弼殺害）
1862	文久 2	8	生麦事件
1867	慶応 3	10	大政奉還
		12	王政復古の号令
1868	明治 元	3	西郷隆盛 勝海舟会談 江戸城開城決まる 五箇条誓文発布 五榜の掲示を出す（徒党等の禁止）
		5	新政府軍 上野の彰義隊を攻撃
		7	江戸を東京と改称 東京府を置く
		8	東京府庁開庁
		9	明治と改元
1869		2	2 天皇東京滞在中 太政官を東京に移す（事実上の遷都を決定）
		4	東京府、朱引内 50 区の町村を合併、712 カ所に町名改正を施行
1870		3	12 東京～横浜間の電信業務開始

江戸時代

明治

西 暦	年 号	月	おもなできごと	
明治	1871	4	戸籍法制定（1872年2月実施、壬申戸籍）	
		7	廃藩置県	
		11	全国府県の改廃統合に伴い、新しい東京府を設置。 彦根県荏原郡11カ村、多摩郡9カ村の東京府移管発令。	
	1872	5	1	人口調査を実施（総人口3,311万人 東京府人口77万人）
			9	新橋～横浜間 鉄道開通（日本最初の鉄道） 久我山、上高井戸等6カ村 東京府に編入
			12	太陰暦を廃止 太陽暦を採用（旧暦明治5年12月3日を新暦6年1月1日とする）
	1874	7	1 東京警視庁設置（内務省に所属）	
	1878	11	1	伊豆諸島 静岡県より東京府に編入
			11	郡区町村編制法により、大区小区制が廃止（15区6郡に改編）
	1879	12	1 初めて東京府会開催	
	1880	13	10 小笠原諸島 東京府に編入	
	1882	15	3	上野動物園 開園
			6	新橋～日本橋間 東京馬車鉄道開通
	1885	18	3 品川～赤羽間 日本鉄道開通	
	1888	21	4	市制・町村制公布（1889年4月施行）
			8	東京市区改正条例公布（最初の都市計画立法）
	1889	22	2	大日本帝国憲法発布（明治23年11月29日施行）
			5	東京市（15区）誕生 東京市会第1回選挙
			8	新宿～八王子間 甲武鉄道開通
	1893	26	4 三多摩地域 神奈川県から東京府に編入	
	1894	27	7	東京府庁舎新築落成（現丸の内 東京国際フォーラムの場所）
			8	日清戦争始まる（～1895年）
	1898	31	10	市制特例廃止 東京市が一般市となる 府庁舎内に東京市役所を開庁（後にこの日を「自治記念日」と定める。現在の「都民の日」）
			12	淀橋浄水場完成 改良水道給水開始
	1899	32	7 府県制・郡制を東京府に施行	
	1900	33	3 治安警察法公布	
	1903	36	6	日比谷公園 開園
8			新橋～品川間 電車運転開始（東京で最初の路面電車）	
1904	37	2 日露戦争始まる（～1905年）		
1908	41	11 東京市立日比谷図書館 開館		
1911	44	8 東京市が民営の市街電車を買収 市電気局を設置 市電開業		
大正	1914	大正 3	7 第1次世界大戦起こる（～1918年）	
		12	東京駅落成	
	1919	8	3	東京市街自動車（青バス）運行開始（新橋～上野間）
4			都市計画法公布（1920年1月施行）	
1920	9	10 初の国勢調査実施（全国人口5,596万人 東京府の人口369万人）		

西 曆	年 号	月	おもなできごと
大 正	1922	11	10 東京市「自治記念日」制定
	1923	12	9 関東大震災起こる
	1924	13	1 市営バス営業開始（巣鴨～東京駅 中渋谷～東京駅 2系統）
	1925	14	4 治安維持法公布
			11 山手線環状運転 開始
	1927	昭和 2	3 金融恐慌始まる
			12 日本最初の地下鉄開通（上野～浅草 全長2.6km）
	1928	3	2 最初の男子普通選挙 実施
	1929	4	10 日比谷公会堂 落成
			世界恐慌起こる（～1933年）
1930	5	10 第三回国勢調査実施(内地人口約6,445万人 東京府人口約541万人)	
1931	6	8 羽田空港 完成	
		9 満州事変起こる	
1932	7	5 5.15事件（犬養毅首相暗殺）	
		10 東京市 隣接5郡（荏原郡、豊多摩郡、北豊島郡、南足立郡、南葛飾郡） 82町村を合併、35区となる（人口497万人世界第2位の都市に）	
1933	8	3 日本 国際連盟から脱退（1935年発効）	
1935	10	1 東京市 初の公設保健所を京橋に開設	
		2 築地に中央卸売市場 開場	
1937	12	7 廬溝橋で日中両軍衝突（日中戦争始まる）	
1938	13	4 国家総動員法公布	
		7 オリンピック東京大会 万国博覧会の中止決定	
		第2次世界大戦始まる（～1945年）	
昭 和	14	9 勝鬨橋 完成	
		6 六大都市で砂糖・マッチの切符制による配給（11月から全国的に実施）	
		10 大政翼賛会発足	
		11 紀元二千六百年祝賀行事	
1941	16	4 六大都市で米穀配給通帳制度開始	
		5 東京港 開港	
		12 太平洋戦争始まる（～1945年）	
1942	17	2 味噌・醤油・衣料が切符制に	
1943	18	7 東京都制実施 東京府・市を廃止し東京都となる 長官は官選	
		11 東京都の紋章告示	
1944	19	4 小笠原島民総引き揚げ開始	
		六大都市の国民学校で1食7勺の給食開始	
1945	20	2 ヤルタ会談	
		3 東京大空襲（都庁舎焼失）	
		5 ドイツ無条件降伏	
		8 ポツダム宣言受諾（太平洋戦争終わる）	
1946	21	3 大都市への転入抑制始まる	

西 曆	年 号	月	おもなできごと
1946	21	9	第1次地方制度改革 区長公選となる
		12	婦人参政権を含む新選挙法公布
1947	22	1	学校給食再開
		3	22区制実施 (35区→22区 8月に練馬区が独立して23区に)
		4	6・3制義務教育実施 (男女共学となる)
			統一地方選挙 安井誠一郎氏都知事 (当初は都長官) 誕生 東京都歌制定
		5	日本国憲法、地方自治法施行
1948	23	11	第1回共同募金始まる
		3	東京消防本部発足 (自治体消防)・自治体警察発足
1949	24	11	東京都教育委員会発足
		4	都立大学 開学 新制大学発足
1950	25	8	第1次シャープ勧告
		6	朝鮮戦争始まる (~1953年)
1951	26	3	大島三原山11年ぶりに大爆発 (4月16日再爆発)
		9	サンフランシスコ平和条約 日米安全保障条約調印 (1952年4月発効)
1952	27	7	住民登録が実施
		9	地方自治法の改正により区長公選廃止
			10月1日を「都民の日」と定める
1953	28	9	町村合併促進法公布
		10	第1回名誉都民に尾崎行雄、牧野富太郎両氏を顕彰
1954	29	1	戦後最初の地下鉄 開通 (池袋~御茶ノ水間)
1955	30	12	地方財政再建促進特別措置法公布
1956	31	4	首都圏整備法公布
		8	東京体育館完成
		10	開都500年記念大東京祭開く
1957	32	2	都庁第一庁舎 (丸の内) 完成
		11	小河内ダム竣工式
		12	夢の島ごみ埋立開始
1958	33	5	多摩動物公園 開園
1959	34	4	東龍太郎氏都知事に当選
1960	35	2	ニューヨーク市と姉妹都市となる (初の国際都市提携)
		12	都営地下鉄 開通 (浅草線 押上~浅草橋間3.2km)
1961	36	4	東京文化会館落成
		6	23特別区協議会が特別市昇格・区長公選運動の促進を決議
1962	37	2	都の人口 1,000万人を突破
		5	八丈島空港 開港
1963	38	2	初の東京都長期計画を策定 (計画期間1961~1970年)
			東京都議会 東京都平和都市宣言を可決
1964	39	6	大島空港 開港

昭和

西 曆	年 号	月	おもなできごと
1964	39	9	東京モノレール開業（浜松町～羽田空港間）
		10	東海道新幹線 開通 オリンピック東京大会開催
1965	40	1	大島大火
		4	地方自治法一部改正により、福祉事務所などの事務を特別区へ移管
		10	都の鳥に「ユリカモメ」を指定
1966	41	7	学校群制度による高校入試を 42 年度から実施することを決定
		11	都の木に「イチヨウ」を指定
		12	多摩ニュータウン建設計画を事業決定
1967	42	4	美濃部亮吉氏都知事に当選
		8	公害対策基本法公布
		12	銀座線など都電 11 系統を廃止
1968	43	6	小笠原諸島返還
		10	東京百年祭開催
		12	都営三田線開業（巣鴨～志村間 10.4km）
1969	44	7	東京都公害防止条例公布 アポロ 11 号初の月面着陸
		12	70 歳以上の高齢者に対し、老人医療費助成制度創設 「東京都中期計画」発表（初めてのシビルミニマム設定）
1970	45	3	日本万国博覧会開催
		7	初の光化学スモッグ警報発令（杉並区）
		8	歩行者天国開始
		11	都営京王閣競輪を廃止
1971	46	1	「都民を公害から防衛する計画」を発表
		9	「ごみ戦争」宣言 東京都震災予防条例を制定
		10	沖縄に戦没都民を慰霊する「東京の塔」完成
1972	47	9	日中国交樹立
		11	上野動物園にパンダ来る 世界大都市会議開催
		12	初の準公選区長誕生（品川区）
1973	48	3	都営競争事業全廃
		11	石油ショックによるトイレットペーパー買占め騒動
		12	中央防波堤内側へごみ投棄開始
1974	49	4	障害児の全員就学受入れを決定
		9	台風 16 号で多摩川堤防決壊
		11	杉並清掃工場問題が全面解決
1975	50	4	地方自治法改正に伴う新区制が始まる 区長公選に 保健所等の事務を特別区へ移管
		8	日本化学工業による六価クロム大量投棄が明るみに

昭和

西 暦	年 号	月	おもなできごと	
昭 和	1976	51 7	大気汚染防止法に基づく「硫黄酸化物の総量規制基準」を公布	
		12	防災の24時間警戒体制始まる	
	1977	52	2	稲城市に地震予知観測所開設 東海地震対策14都県市連絡協議会初会合
			11	米軍から立川基地全面返還
	1978	53	7	17年ぶりに「隅田川花火大会」開く
			12	都営新宿線開業（岩本町～東大島間6.8km）
	1979	54	4	鈴木俊一氏都知事に当選
			11	初のタウンミーティング開く
	1980	55	2	日本化学工業のクロム鉱さいと汚染土壌の恒久処理始まる
			3	107の事務事業を特別区へ移管
			6	防災行政無線システム完成
			12	東京都防災会議が東海地震警戒宣言発令時の対応措置を決定
	1981	56	10	環境影響評価条例を全面施行 神経科学、精神科学、臨床医学、老人の4総合研究所を法人化
			11	都市計画決定事務など23事務事業の特別区への移管決定
	1982	57	4	東京～八丈島間にジェット旅客機就航
			12	「東京都長期計画」を20年ぶりに策定 第1回都民文化スポーツ栄誉章に森繁久彌氏ら4氏を選定
	1983	58	1	杉並清掃工場が落成
			2	第1回都民スポーツ栄誉章を瀬古利彦氏に贈呈
			6	小笠原～本土間にダイヤル即時通話開通
			7	初の外国人とのタウンミーティング開催
9			硫黄島に「鎮魂の碑」建立	
10			旧白金迎賓館が「庭園美術館」として開館 三宅島雄山が噴火 流出した溶岩で阿古地区大被害	
1984	59	6	「新しい都政のあり方」を報告 都の花に「ソメイヨシノ」を指定	
		8	「活力ある都政をすすめるために」の最終報告をまとめる 野火止用水の通水式（初の清流復活事業）	
		11	多摩動物公園でコアラ公開	
1985	60	1	環状7号線が全線開通	
		4	第1回東京都文化賞に前川國男氏ら6人が決定 公文書開示制度を開始	
		5	世界大都市サミット会議を開催	
		10	東京都庁の位置を定める条例公布（都庁の西新宿移転を決定）	
1986	61	2	「都区制度改革の基本的方向」まとまる	
		6	上野動物園でパンダの赤ちゃん誕生	
		10	東京都土地取引の適正化に関する条例公布 （12月施行、小規模な土地取引も届出制に）	

西 暦	年 号	月	おもなできごと
昭和	1986	61	11 大島三原山が12年ぶりに噴火 災害対策本部を設置
	1987	62	4 有明コロシウム テニス場完成
			6 新島空港完成
	1988	63	1 「東京における福祉のまちづくり整備指針」決定
3 「臨海部副都心開発基本構想」決定			
平成	1989	64	(1989.1.1 ~ 1.7)
			平成 元
	1990	2	10 葛西臨海水族園・東京港野鳥公園 開園
			2 東京武道館 開館
			5 都民の森 開設
			6 東京都写真美術館 第一次開館
			7 東京大空襲のあった3月10日を「平和の日」と定める
			10 東京芸術劇場 開館
			11 「第3次東京都長期計画」(平成3~12年度)発表 国会が「国会移転決議」採択
			12 東京都個人情報保護に関する条例公布
1991	3	4 新都庁舎開庁式 都立大学・八王子新キャンパス 開校	
		10 東京都個人情報保護制度が全面開始	
		11 羽村町が27番目の市となる(23区27市6町8村)	
		12 都営地下鉄12号線開業(練馬~光が丘間3.8km)	
1992	4	4 東京都住宅基本条例施行	
		6 都議会が「首都機能移転問題に関する決議」採択 東京都廃棄物の処理及び再利用に関する条例公布	
		7 都庁の完全週休2日制始まる 神津島空港開港	
1993	5	3 東京都江戸東京博物館 開館	
		4 「TAMAらいふ21」開幕(11月閉幕)	
		7 都制施行50周年記念式典開催	
		8 東京都辰巳国際水泳場 開館 レインボーブリッジと中央大橋 開通	
		9 「世界都市博覧会—東京フロンティア—展開計画」決定 税収危機を宣言 緊急税収確保対策を発表	
		11 小笠原諸島発見400年・返還25周年記念式典開催	
1994	6	4 「地方分権推進についての提言」発表	
		7 東京都環境基本条例成立	
		9 政治倫理の確立のための東京都知事の資産等の公開に関する条例成立	
		10 東京都消費生活条例公布	

西 暦	年 号	月	おもなできごと
1994	6	12	都道府県で初めて行政手続条例成立
1995	7	1	阪神・淡路大震災発生（東京都は援助物資を送るとともに職員を派遣）
		3	東京都現代美術館 開館 東京都区部下水道 100% 普及概成記念式典開催 地下鉄サリン事件
		4	青島幸男氏都知事に当選
		5	世界都市博覧会の中止を決定
		9	秋川市と五日市町が合併し「あきる野市」に（23区27市5町8村）
		11	臨海新交通システム「ゆりかもめ」開業 東京初の地域テレビ局「MX テレビ」開局 東京ウィメンズプラザ 開館 東京ビッグサイト 完成
1996	8	3	東京臨海新交通「りんかい線」開業
		4	東京都立短期大学 開学
		5	都が首都機能の移転問題に関する要望書を全国会議員に配付
		12	事業系ごみ全面有料化を実施
1997	9	1	東京国際フォーラム 開館 臨海副都心の愛称 レインボータウン に決定
		2	「生活都市東京構想」策定
		7	福祉局、衛生局、養育院の高齢者施策部門を統合し「高齢者施策推進室」を設置
1998	10	2	「東京都地方分権推進本部」設置
		5	都区制度改革に関する地方自治法改正
		6	小笠原返還 30 周年記念式典開催
		10	主税局に「緊急税収確保対策推進本部」設置
		11	奥多摩 水と緑のふれあい館 開館
1999	11	3	公文書の開示等に関する条例を全面改正した情報公開条例公布
		4	地方自治法改正に伴う「外部監査制度」開始 石原慎太郎氏都知事に当選 杉並清掃工場が都庁で初めて「ISO14001」を認証取得
		7	「財政再建推進プラン」策定
		12	「首都移転に断固反対する国民大集会」開催 「臨海副都心カウントダウン 2000 in お台場」開催
2000	12	1	多摩都市モノレール全線開業
		2	法人事業税の銀行業等に対する外形標準課税の導入を発表 新宿都庁舎が環境「ISO14001」認証取得
		3	中小企業向け第1回債券（CLO）発行
		4	清掃事業区移管に伴い環境保全局と清掃局の組織を整備し「環境局」設置 都バスの車体に大型広告を掲載したラッピングバスの運行開始

平成

部
4
第みゆあの京東
ムール報情民都

室務組織の都京東

西 曆	年 号	月	おもなできごと
2000	12	6	三宅島噴火及び新島、神津島近海地震で、災害対策本部を設置
		8	教育委員会は高校改革の一環として民間から「校長」を任用
		12	大江戸線（都営地下鉄12号線）全線開業 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例が可決
2001	13	1	「市町村合併に関する検討指針」策定
			田無市・保谷市が合併「西東京市」に（23区26市5町8村）
		6	「首都圏再生緊急5か年10兆円プロジェクト」国に提案 特別区長の全国市長会加入を承認
		7	三宅島泥流等被災家屋対象者の一時帰宅を実施
		8	「東京都認証保育所」3園開園
		11	「東京ER・墨東」開設
2002	14	12	「東京都市町村合併支援本部」設置
		2	「新世紀東京国際アニメフェア21」開催
		4	保健衛生と医療の施策展開・再構築のため「健康局」「病院経営本部」設置
		5	首都移転断固反対総決起集会 開催
		8	「住民基本台帳ネットワークシステム」一次稼動開始
		9	「東京都再生都債」即日完売（200億円を1時間20分で）
		10	宿泊税の徴収開始 「東京大気汚染公害訴訟判決」東京都は控訴しないことを決定
		11	大江戸線、ゆりかもめ「汐留」駅開業
2003	15	1	江戸開府400年事業 開始
		2	都と区市町村電子自治体共同運営協議会 設立
		4	知的財産活用本部と知的財産センターの設置
		5	都立大塚病院に「女性専門外来」開設
		8	住民基本台帳システム本格稼動 玉川上水が国の史跡に指定
		10	首都圏ディーゼル車規制開始 東京都契約事務の「電子入札」試行開始
2004	16	1	東京都の人口が1,200万人を超え過去最高を更新（住民基本台帳による人口推計）
		2	「東京都教育の日」（11月第1土曜日）制定
		3	「鳥インフルエンザ110番」開設
		4	食品安全条例施行 都市計画局と住宅局等を再編し「都市整備局」設置
		7	「東京都レンジャー」活動開始 全国で初めて「インターネット公売」（試行）を実施 足立区江北で都観測史上最高気温の42.7度を記録 東京港がスーパー中枢港湾に指定 「東京しごとセンター」オープン

平成

西 暦	年 号	月	おもなできごと		
2004	16	8	福祉局と健康局を統合し「福祉保健局」設置 「災害医療派遣チーム（東京 DMAT）」発足		
		10	住宅の新築・改築時に「住宅用火災警報機」の設置を義務化 新潟県中越地震発生（都は救援物資を送るとともに職員を派遣）		
2005	17	1	東京都電子自治体共同運営による電子申請サービス開始		
		2	三宅島全島避難指示解除 帰島開始 国体冬期大会・アイスホッケー競技会 開催		
		3	「架空請求 110 番」開設 都議会に 35 年ぶりに百条委員会設置		
		4	都が出資した「新銀行東京」が開業 都立の 4 大学を再編し「首都大学東京」開学		
		8	「青少年・治安対策本部」設置 首都圏新都市鉄道（つくばエクスプレス） 開業		
2006	18	11	2016 年のオリンピック招致に向けて「東京オリンピック基本構想懇談会」開催		
		3	「ゆりかもめ」豊洲延伸 「東京都国民保護計画」策定		
		4	「東京オリンピック招致本部」設置 複式簿記・発生主義会計の考え方を取り入れた新公会計制度を導入 都立初の 6 年制の中等教育学校 2 校が開校		
		5	環状 8 号線が全線開通 「都区のあり方に関する検討会」発足		
		8	第 31 回オリンピック競技大会国内立候補都市に選定		
		10	在日米軍が航空管制する「横田空域」一部返還合意		
		12	「10 年後の東京～東京が変わる」策定		
2007	19	2	約 3 万人が都心を走る「東京マラソン」開催		
		4	「認定こども園」3 施設誕生 医療安全支援センター設置		
		6	清洲橋・永代橋・勝鬨橋が国の重要文化財に指定		
		7	「自殺総合対策東京会議」設置 新潟県中越沖地震発生（都は救援物資を送るとともに職員を派遣）		
		8	「ジュニアスポーツアジア交流大会（バドミントン）」開催		
		10	「緑の東京募金」事業がスタート C 型肝炎インターフェロン治療の医療費助成を開始 「駅ナカ」施設の固定資産税評価を見直し		
		11	「チャレンジ三宅島 '07 モーターサイクルフェスティバル」を開催		
		12	首都高速道路中央環状線（池袋～新宿間約 6.7km） 開通		
		2008	20	1	国際オリンピック委員会へ「申請ファイル」提出 「東京都犯罪被害者支援推進計画」策定
				3	日暮里・舎人ライナー 開業

平成

部 4 第

みゆあの京東
ムール情報民部

室樹織組の都京東

西 曆	年 号	月	おもなできごと		
2008	20	3	神田川・環状7号線地下調節池完成		
		4	都庁第1庁舎に全国観光PRコーナー開設 羽田～三宅島間 航空路が再開		
			「東京国際ユース (U-14) サッカー大会」開催		
		6	第31回オリンピック競技大会立候補都市に選出 岩手・宮城内陸地震発生 (都は見舞金を送るとともに職員を派遣) 東京メトロ「副都心線」(池袋～渋谷間 8.9km) 開業		
		7	平成25年国民体育大会開催地に内定 「東京都スポーツ振興基本計画」策定		
		8	調理冷凍食品の原料原産地名表示を義務化		
		10	C40 (世界大都市気候先導グループ) 気候変動東京会議を開催 浜離宮庭園で1万人以上が参加した「東京大茶会」開催		
		11	「東京芝生フォーラム2008」開催		
		2009	21	2	首都高速道路晴海線豊洲出入口開通 国際オリンピック委員会へ「立候補ファイル」提出
				3	レインボーブリッジで「東京レインボーウオーク」を開催 「東京都福祉のまちづくり推進計画」策定
				4	メキシコ・アメリカで新型インフルエンザが発生
6	WHO (世界保健機関) 新型インフルエンザの警戒レベルをフェーズ6に				
8	「救急医療の東京ルール」運用開始				
9	「東京2009アジアユースパラゲームズ」開催 衆議院議員総選挙で民主党が圧勝、政権交代へ				
10	2016年オリンピック競技大会開催地がリオデジャネイロに決定				
12	JR中央線三鷹駅～国分寺駅間高架化完了				

平成

都民情報ルーム

都民情報ルームは、都政の現状や課題、日々の都政の動きを知りたいという都民の方々のご要望に応えるために設けられた、都政に関する情報公開・都政情報の提供窓口です。1日約500人、年間11万人の都民の方々が訪れ、利用しています。

利用時間：午前9時から午後6時15分まで
休館日：土曜・日曜、祝日及び年末年始(12/29～1/3)

1 資料閲覧コーナー ☎ 03-5388-2275

東京都の条例、規則、通達等を掲載した「東京都公報」や官報をはじめ、最近5年間に東京都の各局(庁)で作成・発行された都政刊行物や都政資料など約3万点を収集・分類・整理して、開架式で展示しています。このほか「東京都令規集」や「現行法規」等の規定、都内の区市町村の刊行物や資料、国の白書や道府県の資料目録なども展示しています。

また、情報公開の総合的な展開ということで、事業の計画段階の資料や審議会等の中間答申など行政過程の情報についても、書架を設置して分類・整理のうえ、閲覧できるようにしています。

さらに、都庁の各局(庁)及び都内区市町村が定期的に発行している月刊、旬刊の広報紙・誌、機関紙なども専用書架を設けて、自由に閲覧できるようにしています。また、都民情報ルーム資料閲覧コーナー入り口には、都民向けに東京都及び都の外郭団体等が発行した都政資料やパンフレットで無料配布できるものをまとめて展示し、必要な都民の方が自由に持ち帰りできるようにしています。

このほか、都民の知りたい都政資料の有無についての照会や問い合わせなどの資料相談に応じるとともに、資料の貸し出しも行っています。

2 刊行物販売コーナー ☎ 03-5388-2276

「東京都公報」をはじめ、「社会福祉の手引」「東京都感染症マニュアル」など、都が編集発行した刊行物のうち、有料で購入したいという都民の要望が高い刊行物を増刷し、販売しています。

また、紀伊國屋書店や東京都書店商業組合と委託販売契約を結ぶなど、お近くの書店から、予約購入できる体制をとっています。

このうち、紀伊國屋書店や八重洲ブックセンター、オリオン書房立川ルミネ店、三省堂書店都庁店、ジュンク堂書店池袋本店などでは都政コーナーを設け、展示・販売を行っています。

さらに、現金書留による郵送販売も行っています。

3 映像・データ検索コーナー ☎ 03-5388-2278

都政記録写真の貸出(有料)、ビデオテープの貸出・視聴を行うとともに、東京都のホームページを閲覧できる、パソコン(地域公共端末)を設置し、都政情報を提供しています。

4 情報公開コーナー

情報公開の窓口として、公文書開示・自己の個人情報開示等の請求受付・開示などを行っています。

都内に在住・在勤・在学で貸し出しを希望される方には、**2週間を限度に3冊まで**貸し出しています。

閲覧可能な都政資料のコピーを希望される都民の方には、**有料複写サービス**を実施しています。(サイズを問わず**1枚、10円**)。

東京都関係資料室等一覧

(ご利用の際は、事前に、開館時間等を確認して下さい)

担当局	施設名	所在地	最寄り駅・交通機関	電話	開館時間	休館日	備考
総務局	東京市政専門図書館 http://www.timr.or.jp/	千代田区日比谷公園 1-3 市政会館 1F	地下鉄「内幸町」徒歩 2 分 「霞ヶ関」徒歩 4 分	03-3591-1264	月曜～金曜 9:30～16:30	土曜・日曜・祝日 2月24日、年末年始	市政・都市問題・地方自治関係等の図書・資料
総務局	東京都公文書館 http://www.soumu.metro.tokyo.jp/01soumu/archives/	港区海岸 1-13-17	JR「浜松町」徒歩 7 分 地下鉄「大門」徒歩 10 分	03-5470-1334	月曜～金曜 9:00～17:00	土曜・日曜・祝日 年末年始 毎月第 3 水曜(祝日の場合はその翌日)	東京府、東京市及び東京都の公文書、各局作成の刊行物 江戸・東京の歴史に関する資料
総務局	特別区自治情報・交流センター http://www.research.tokyo-23city.or.jp/	千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 4 階	地下鉄「飯田橋」徒歩 2 分 JR「飯田橋」徒歩 5 分	03-5210-9051	月曜～金曜 9:30～20:30 土曜 9:30～17:00	日曜・祝日 年末年始 別途定めた日	特別区、都、他の地方公共団体及び国の各省庁等発行物 区政運営に必要な資料及び基本的文献
総務局	東京都人権プラザ 図書資料室・展示室 http://www.tokyo-jinken.or.jp	台東区橋場 1-1-6	東武、地下鉄 「浅草」からバス 地下鉄・JR・つくばエクスプレス「南千住」からバス	03-3876-2963	9:00～17:00	年末年始	人権に関する図書(9,200冊) ビデオ(440本)の閲覧・貸出、人権に関する資料・パネル等の展示
総務局	東京都総務局統計部 統計資料室 http://www.toukei.metro.tokyo.jp/	新宿区西新宿 2-8-1 都庁第 1 本庁舎 14 階南側 統計部内	地下鉄「都庁前」徒歩 1 分 JR「新宿」徒歩 15 分	03-5388-2523	月曜～金曜 9:00～17:00 (12:00～13:00を除く)	土曜・日曜・祝日 年末年始	国・東京都・地方自治体・一部特殊法人及び民間企業発行の統計書
総務局	首都大学東京 図書情報センター本館 http://www.lib.metro-u.ac.jp/	八王子市南大沢 1-1	京王「南大沢」徒歩 10 分	0426-77-2404	月曜～金曜 9:00～21:00 土曜・大学休業中 9:00～17:00	日曜・祝日、年末年始、開学記念日、蔵書点検期間、学校行事、大学休業中の一定期間	人文・社会科学、自然科学、工学関係の学術研究書、一般教養学習書
生活文化スポーツ局	都民情報ルーム http://www.metro.tokyo.jp/POLICY/JOHO/BOOK/room.htm	新宿区西新宿 2-8-1 都庁第 1 本庁舎 3 階北側	地下鉄「都庁前」徒歩 1 分 JR「新宿」徒歩 15 分	03-5388-2275	月曜～金曜 9:00～18:15	土曜・日曜・祝日 年末年始	都政資料の閲覧貸し出しコピー。有償刊行物の販売。東京都のホームページを閲覧できるパソコン。ビデオ視聴・貸出
生活文化スポーツ局	東京都江戸東京博物館図書室 http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/about/shisetsu/library/index.html	墨田区横網 1-4-1	地下鉄「両国」徒歩 1 分 JR「両国」徒歩 3 分	03-3626-9974	火曜～日曜 9:30～17:30	月曜(祝日・または振替休日の場合はその翌日) 年末年始	江戸東京の歴史文化に関する図書・雑誌 全国の博物館、美術館の図録・目録
生活文化スポーツ局	東京都消費生活総合センター 図書資料室 http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/center/tosho/index.html/	新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 15 階	JR・地下鉄 「飯田橋」徒歩 2 分	03-3235-1179	月曜～木曜 9:00～17:00 金曜 9:00～20:00 土曜 10:00～17:00	日曜・祝日 蔵書点検期間 年末年始	消費生活に関する行政資料、消費者団体・業界団体資料 ビデオライブラリー・レファレンスサービス
生活文化スポーツ局	東京ウィメンズプラザ 図書資料室 http://www.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/contents/library.html/	渋谷区神宮前 5-53-67	地下鉄「表参道」徒歩 8 分 JR「渋谷」徒歩 12 分	03-5467-1970	月曜～土曜 9:00～20:00 日曜・祝日 9:00～17:00	年末年始 臨時休館日	女性関係資料(図書・雑誌、行政資料、民間団体資料)の閲覧・貸出、ビデオ等の視聴
生活文化スポーツ局	東京都現代美術館図書室 http://motlib.opac.jp/	江東区三好 4-1-1	地下鉄 「清澄白河」徒歩 9～13 分 「木場」徒歩 15 分	03-5245-4111	火曜～日曜 10:00～18:00	月曜(祝日・または振替休日の場合はその翌日) 特別整理期間 年末年始	日本の近・現代美術に関する図書・展覧会カタログ、明治以降日本で発行された美術雑誌 美術関係新聞切り抜き
生活文化スポーツ局	東京都写真美術館図書室 http://tokyophotomuseum-library.opac.jp/	目黒区三田 1-13-3	JR「恵比寿」東口徒歩 7 分 地下鉄「恵比寿」徒歩 10 分	03-3280-0099	火曜～日曜 10:00～18:00	月曜(祝日・または振替休日の場合はその翌日) 年末年始	写真・映像に関する図書(写真集、作品集、写真史、評論、展覧会カタログ) 専門雑誌、現代美術に関する資料
生活文化スポーツ局	東京文化会館 音楽資料室 http://www.t-bunka.jp/library/index.html/	台東区上野公園 5-45	JR「上野」(公園口)徒歩 1 分	03-3828-2111	火曜～土曜 13:00～20:00 日曜・祝日 13:00～17:00	月曜、年末年始 工事休館・特別整理期間	レコード(クラシック・純邦楽・民俗音楽の LP・CD) 音楽関係図書、楽譜、演奏会プログラム
生活文化スポーツ局	東京都美術館 美術図書室 http://www.tobikan.jp/	台東区上野公園 8-36	JR「上野」(公園口)徒歩 7 分 地下鉄・京成「上野」徒歩 10 分	03-3823-6921	※ 22・23 年度は改修工事に伴い休館		一般向け美術全集など

(ご利用の際は、事前に、開館時間等を確認して下さい)

担当局	施設名	所在地	最寄り駅・交通機関	電話	開館時間	休館日	備考
産業労働局	東京都労働資料センター http://www.rodoshiryu.metro.tokyo.jp/	千代田区飯田橋 3-10-3 東京しごとセンター 9階	地下鉄「九段下」徒歩 8～10分 JR「飯田橋」徒歩 7分 「水道橋」徒歩 8分	03-5215-5857	月曜～金曜 9:00～17:00	土曜・日曜・祝日 年末年始・毎月 15日 (休業日と重なる場 合は直後の平日)	労働に関する調査・研 究及び労働に関する資 料の収集・提供
建設局	上野動物園資料室	台東区上野公園 9-83	地下鉄「根津」徒歩 10分 JR「上野」徒歩 15分	03-3828-8235	火曜～日曜 9:30～17:00	月曜	電話により、閲覧の確認 動物及び動物園に関す る専門書、学術書 動物は主に哺乳類鳥類 に関するもの
議会局	東京都議会図書館	新宿区西新宿 2-8-1 都議会議事堂 2階 北側	地下鉄「都庁前」徒歩 1分 JR「新宿」徒歩 15分	03-5320-7158	月曜～金曜 9:00～17:00	土曜・日曜・祝日 毎月 25日 年末年始	国会・都議会の議事録等 地方自治関係書籍・資料
教育庁	東京都立中央図書館 http://www.library.metro.tokyo.jp/12/index.html	港区南麻布 5-7-13 有栖川官記念公園内	地下鉄 「広尾」徒歩 8分	03-3442-8451	月曜～金曜 10:00～21:00 土曜・日曜・祝日 10:00～17:30	年末年始 館内整理日	豊富な蔵書(170万冊) を活用した総合的な調 査研究支援 東京都及び都内区市町 村発行の行政資料並び に東京に関する資料 東京誌料・加賀・諸橋・市 村・実藤など 15の文庫
	都市・東京情報コーナー						
	特別文庫室						
教育庁	東京都立日比谷図書館 http://www.library.metro.tokyo.jp/13/index.html	千代田区日比谷公園 1-4	地下鉄「内幸町」徒歩 4分 「霞ヶ関」徒歩 5分	03-3502-0101	月曜～金曜 10:00～20:00 土曜・日曜・祝日 10:00～17:00	年末年始 館内整理日	図書の貸出、新聞・雑誌、 視聴覚資料のサービス
教育庁	東京都立多摩図書館 http://www.library.metro.tokyo.jp/14/index.html	立川市錦町 6-3-1 東京都多摩 教育センター内	JR「西国立」徒歩 10分 「立川」徒歩 20分	042-524-7186	月曜～金曜 9:30～19:00 土曜・日曜・祝日 9:30～17:00	年末年始 館内整理日	「東京マガジンバンク」 (雑誌集中サービス)と 児童・青少年資料
教育庁	東京都教職員研修センター 閲覧室 http://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.jp/	文京区本郷 1-3-3	JR・地下鉄 「水道橋」徒歩 4分	03-5802-0201 内線 2146	月曜～金曜 9:00～17:00	土曜・日曜・祝日 年末年始	教育関係の図書・報告 書・資料、人権教育関 係資料
港湾局	東京みなと館	江東区青海 2-4-24 青海フロンティア ビル 20階	ゆりかもめ 「テレコムセンター」徒歩 1分 りんかい線 「東京テレポート」徒歩 12分	03-5500-2587	火曜～日曜 9:30～17:00	毎月第4月曜 (祝日・または振 替休日の場合はそ の翌日) 年末年始	東京港の歴史や役割と 臨海副都心の現状、開 発計画をわかりやすく 紹介
水道局	東京都水道歴史館	文京区本郷 2-7-1	JR・地下鉄 「御茶ノ水」、「水道橋」 徒歩 8分 地下鉄 「本郷三丁目」徒歩 8分	03-5802-9040	全日 9:30～17:00	年末年始 臨時休館日	江戸時代から今日まで の水道の歴史をわかり やすく紹介
水道局	東京都水の科学館 http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/water/pp/kagakukan/kagaku.html ※ 22年6月(予定)まで一時間館中	江東区有明 3-1-8	ゆりかもめ 「国際展示場正門」徒歩 8分 りんかい線 「国際展示場」徒歩 8分	03-3528-2366	火曜～日曜 9:30～17:00	月曜(祝日・また は振替休日の場合 はその翌日) 年末年始	水に関する体験型、デ モンストレーション型 の“水”のテーマパーク
水道局	奥多摩水と緑のふれあい館 http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/water/pp/okutama/index.html	西多摩郡奥多摩町原 5	JR「奥多摩」バス(20分)	0428-86-2731	木曜～火曜 9:30～17:00	水曜(祝日の場 合はその翌日)、 年末年始	奥多摩の豊かな自然文 化の紹介、小河内ダム のしくみ 水や緑の大切さを紹介

東京都の組織 (平成22年4月1日現在)

都庁代表電話 03-5321-1111 都庁ホームページアドレス <http://www.metro.tokyo.jp/>

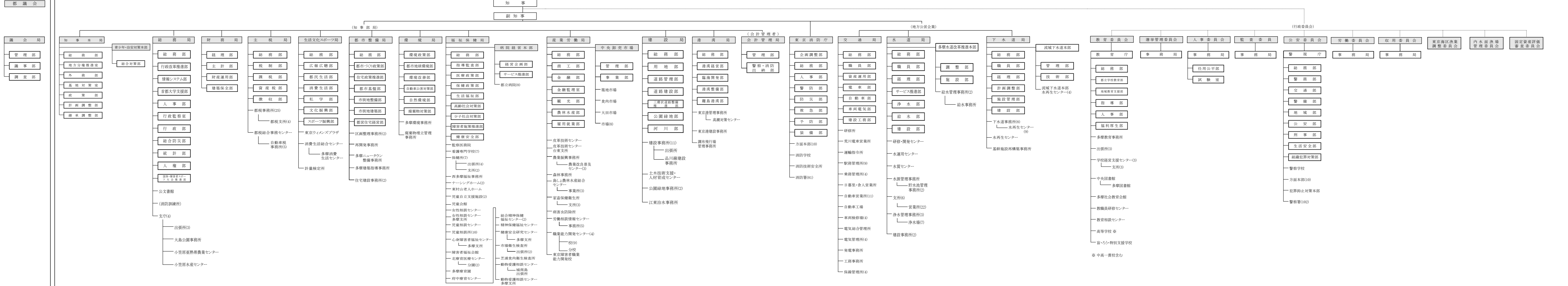
組織名	所管する業務	ホームページアドレス
知事本局	重要な施策の企画立案・総合調整、報道機関との連絡調整、都市外交の推進	http://www.chijihon.metro.tokyo.jp/
青少年・治安対策本部	青少年の健全な育成、治安、交通安全に係る総合的な施策の推進	http://www.seisyounen-chian.metro.tokyo.jp/
総務局	文書、法務、行革、情報システム、公立大学法人の運営の支援、人事、区市町村行財政、危機管理、統計、人権施策、東京国体の開催準備	http://www.soumu.metro.tokyo.jp/
財務局	予算、契約、財産の管理・処分、土地の取得、庁舎の維持管理、施設工事の進行促進・技術的支援	http://www.zaimu.metro.tokyo.jp/
主税局	都税の課税及び徴収	http://www.tax.metro.tokyo.jp/
生活文化スポーツ局	広報・広聴活動、文化、法人の許認可、男女平等参画の推進、私学振興、消費生活、スポーツ振興	http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/
都市整備局	都市整備の基本的計画の立案、土地利用計画、住宅政策の推進、都営住宅の供給、市街地整備、防災都市づくり、建築行政	http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/
環境局	大気汚染・水質汚濁などを防止するための発生源の規制、自動車公害対策、都市と地球の温暖化対策、廃棄物対策とリサイクル、自然の保護・回復、環境影響評価や環境の監視	http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/
福祉保健局	子供家庭・高齢者・障害者（児）・女性の福祉、介護保険制度、国民健康保険制度、生活保護、福祉のまちづくり、民間の社会福祉施設の指導・監査、医療対策、精神障害者保健福祉、心身障害児（者）の保健医療、食品・医薬品の安全確保、母子保健・成人保健、環境保健対策、環境衛生対策、動物愛護	http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/
病院経営本部	病院経営事業	http://www.byouin.metro.tokyo.jp/
産業労働局	中小企業の振興、観光産業の振興、農林水産業の振興、雇用・就業対策	http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/
中央卸売市場	水産物、野菜・果物、食肉、花きなど生鮮食料品等を取り扱う卸売市場の管理・運営	http://www.shijou.metro.tokyo.jp/
建設局	都道・橋梁の建設・管理、河川の改修・整備、公園・緑地の整備	http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/
港湾局	東京港の整備・管理運営、埋立地の造成、臨海副都心の開発、海上公園整備、高潮対策事業、島しょの港湾・漁港の整備	http://www.kouwan.metro.tokyo.jp/
会計管理局	現金・有価証券等の出納・保管、支出負担行為の確認、決算の調製、会計事務の企画・指導・検査、公金の保管・運用、各局への用品の供給	http://www.kaikeikanri.metro.tokyo.jp/
交通局	都営地下鉄・都バス・都電・日暮里・舎人ライナー・上野動物園内モノレールの営業、発電事業、関連事業	http://www.kotsu.metro.tokyo.jp/
水道局 多摩水道改革推進本部	特別区の区域内における水道と工業用水道の事業 多摩地域の水道の管理と運営	http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/
下水道局 流域下水道本部	特別区の区域内における公共下水道の建設・維持管理 多摩地域における流域下水道の建設・維持管理	http://www.gesui.metro.tokyo.jp/
教育庁	公立学校の設置・管理、教職員の任免、社会教育の振興と文化財の保護	http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/
選挙管理委員会事務局	選挙及び投開票の管理業務、選挙の普及啓発活動、選挙争訟及び政治団体に関する事務	http://www.senkyo.metro.tokyo.jp/
人事委員会事務局	職員の採用と昇任の試験・選考、給与の調査研究・勧告と公平審査事務	http://www.saiyou.metro.tokyo.jp/
監査事務局	財務に関する事務の執行・経営に係る事業の管理等の監査と住民監査請求事務	http://www.kansa.metro.tokyo.jp/
労働委員会事務局	労働争議のあっせん・調停・仲裁、不当労働行為の審査と労働組合の資格審査	http://www.toroui.metro.tokyo.jp/
収用委員会事務局	公共の利益となる事業に必要な土地等の収用と使用の裁決、和解調書の作成と協議の確認	TOP/index.html
議会局	本会議・委員会等の運営に関する仕事、議会の資料作成・調査等に関する仕事、議会広報活動に関する仕事	http://www.gikai.metro.tokyo.jp/
警視庁	犯罪抑止総合対策、外国人犯罪対策、暴力団対策、各種交通対策等	http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/
東京消防庁	消火・救助・救急活動、火災予防、震災対策、自主防災体制の育成等	http://www.tfd.metro.tokyo.jp/

東京都機構図 (平成22年4月1日)

議決機関

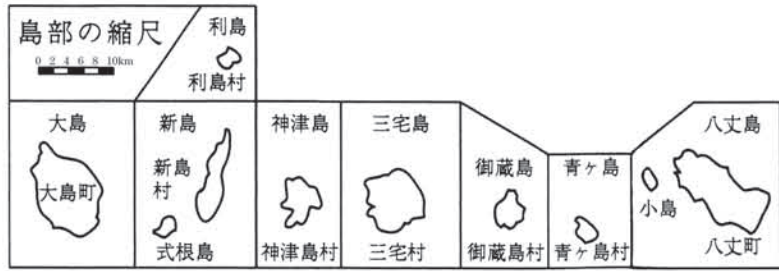
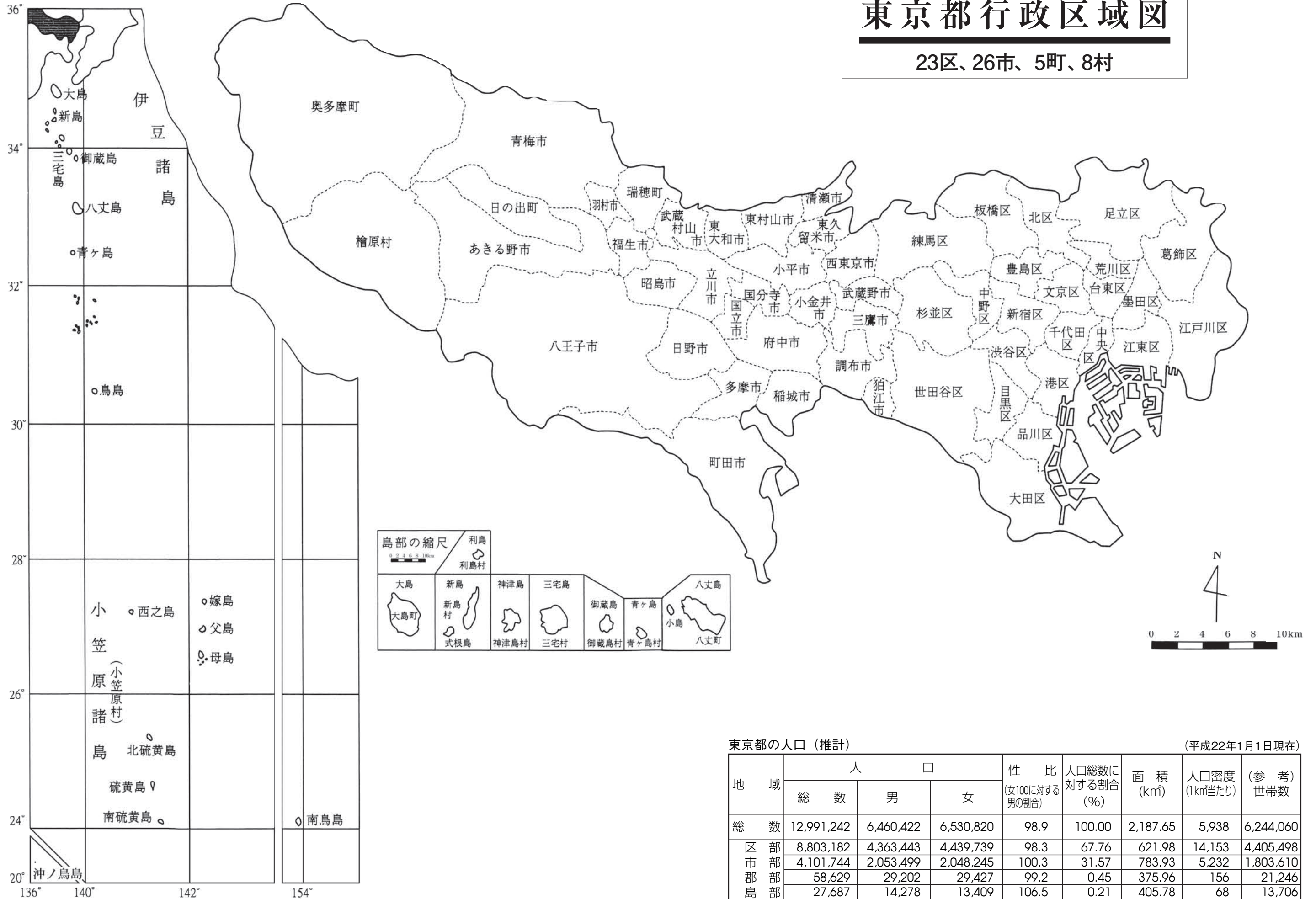
都議会

執行機関



東京都行政区域図

23区、26市、5町、8村



東京都の人口 (推計)

(平成22年1月1日現在)

地域	人口			性比 (女100に対する 男の割合)	人口総数に 対する割合 (%)	面積 (km ²)	人口密度 (1km ² あたり)	(参考) 世帯数
	総数	男	女					
総数	12,991,242	6,460,422	6,530,820	98.9	100.00	2,187.65	5,938	6,244,060
区部	8,803,182	4,363,443	4,439,739	98.3	67.76	621.98	14,153	4,405,498
市部	4,101,744	2,053,499	2,048,245	100.3	31.57	783.93	5,232	1,803,610
郡部	58,629	29,202	29,427	99.2	0.45	375.96	156	21,246
島部	27,687	14,278	13,409	106.5	0.21	405.78	68	13,706